

バスラ日誌(2月12日)

1 師団司令部には、2人のPOLAD(政策アドバイザー)がいる。主任POLADは女性で、

さん。副POLADは、ハリーボッターの主人公のような顔の

さんで

ある。2人で交代で師団朝会護、夕方の電話会議で情勢分析を報告している。副師団長の

は、作験・戦術レベルの会議をしているときに、毎日戦略レベルの報告が必要なのかどうか、また、 戦略レベルの情勢がそんなに短期間に変わるのか疑問であるとして、毎日POLADから報告させる必要 があるだろうかという話をされていた。 (全国) MND (SE) の各部隊レベルには、各々POLADが配置されているので、全部で何人の政策アドバ

MND (SE) の各部隊レベルには、各々POLADが配置されているので、全部で何人の政策アドバイザーがいるのかわからないが、かなり多くのシビリアンが助賞を提供している。英軍主導の師団の特性であるのか、師団の任務上の要請なのかについてはわからない。

会議におけるPOLADの発言内容は、副師団長がおっしゃるような戦略的なものというよりは、政治 的意見を取り入れた状況報告のようなものであるが、おそらく主要メンバーだけの会議ではより専門的な 見地からの助言を求められているものと思う。毎日、遅くまで執務室で仕事をしている姿を見ており、 大変な仕事だと思う。それこそ、そんなに毎日報告することはないよと言いたくなるだろうが、日々助言 を求められ、恒常的な会議はもちろん、示された部長以上の会議などにも必ず呼ばれているようだから。

- 2 昨日は、我々がこちらに来て初めて、基地内に弾着があった。 4次隊 L Oからは、月に1回くらいの割合だと聞いていたが、概ね1ヶ月目であるので、申し受けの通りであった。夕食後、司令部に戻る途中で1回目、花火のような音で、ビューと頭上を通り過ぎていった。 飛翔音は3発確認したが、弾着音は1発のみであった。 2回目は、日付が変わって午前〇時3〇分頃から、4発の弾着があった。 この時は、飛翔音は確認できなかった。 いずれもロケット弾による I DFと報告された。 負傷者なし。
- 3 本日、曇り。バスラ4名、極めて健康。